



地域の浸水不安解消に向け大きく前進

新「川久保橋」しゅん工 渡り初め式の挙行について

中野市替佐地区の千曲川堤防の整備に伴い架け替えを行ってきた新「川久保橋」が完成し、中野市 替佐区・替佐地区築堤推進委員会の主催により、下記のとおり「渡り初め式」が挙行されることとなりました。

替佐築堤は、千曲川沿川にあって堤防が整備されていない無堤地区の1つで、支川斑尾川の合流点処理を含めて、平成10年度より千曲川河川事務所が整備を進めてきました。

この間、平成16年10月台風23号出水では30戸が浸水し、平成18年7月梅雨前線豪雨出水では4戸浸水するなど、水害の絶えない地区でしたが、堤防の整備が急ピッチで進められ、今年度の工事完成により浸水の危険度が大きく低減されます。

なお、架け替え工事にあたり千曲川河川事務所では、工事中であっても橋梁が通行可能になった時点から、児童の交通安全に配慮して特別に通行できるよう協力してまいりました。

また、新橋梁の「橋銘板」の『原字』の作成に協力いただいた豊井小学校 児童34名も渡り初め式に参加し、完成を祝います。

記

日時： 平成22年2月24日(水) 10:00

場所： 新「川久保橋」左岸側（中野市 豊津地先）



完成した新「川久保橋」



国道橋を迂回して通学する児童



橋銘板

(資料提供)

- ・長野市記者クラブ
- ・日刊工業新聞長野支局
- ・新建新聞社
- ・長野経済新聞社
- ・日本工業経済新聞長野支局

(問い合わせ先)

北陸地方整備局 千曲川河川事務所
副所長 石川俊之 電話 026-227-7611
中野市 道路河川課
課長補佐 市川禎彦 電話 0269-22-2111